

平成28年度全国中学校体育大会
第56回 全国中学校水泳競技大会・競泳競技
監督者会議資料

平成28年8月17日(水) 9:00～
ダイエープロビスフェニックスプール

1. 競技について

- (1) 本競技会は、2016年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則に則り実施する。
- (2) 競技は、予選は10レーン、決勝は8レーンで行う。進行は、タイムスケジュール通りに行う。
- (3) 決勝は、予選の結果上位8名(チーム)が出場できる。ただし棄権者(チーム)が出たときは次点上位より順次出場権を与える。
- (4) 決勝進出は、同記録で予定人員を超えた場合、スイムオフを行う。ただし、女子800m自由形・男子1500m自由形については、抽選で優先順位を決定する。
- (5) 補欠が同記録で複数いる場合、抽選を行う。補欠は2名とする。
- (6) 招集は競技開始20分前から行う。本人確認のため招集所には、ADカードを持参すること。また、招集所で水着の確認を行う。
- (7) 予選を棄権する場合は、所定の棄権届出用紙に記入し、当日予選競技開始20分前(1日目は11時40分、2日目～3日目は8時55分)までに招集所に届け出ること。決勝を棄権することはできない。やむなく棄権する場合は、その予選競技終了後1時間以内に招集所に届け出ること。
- (8) 800m・1500m自由形における周回通知は、水中ラップカウンターを使用し、コールは行わない。
- (9) 公式計時SEIKOによる、バックアップは半自動計時装置を使用する。
- (10) ゴールタッチはタッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- (11) 背泳ぎのスタートの際にバックストロークレッジが使用できる。使用しない場合は、折り返し監察員に申し出ること。レッジの位置調整は各自で行うこと。(使用前は±0に設定)
- (12) 競技成立後は、折返監察員の指示によりプール横から退水すること。ただし、リレー競技は、自分のレーンから退水すること
- (13) 決勝競技終了後、優勝者に対してフラッシュインタビューを実施する。決勝の優勝者(チーム)は自レーンから退水し、ただちにフラッシュインタビューを受けること。
- (14) 予選・決勝ともに選手紹介を行う。予選は入場後に各レーンで紹介する。決勝は入場ゲート前で紹介(学校名・氏名の紹介)後に入場すること。
- (15) リレーオーダーは次の締切時間までにインフォメーションデスクに提出すること。

種 目	予 選	決 勝
フリーリレー	17日(水) 13時00分	18日(木) 14時00分
メドレーリレー	18日(木) 8時00分	19日(金) 14時00分
- (16) 本大会は、上訴審判団を設置する。

2. 表彰について

- (1) 1～3位にメダルならびに賞状を授与し表彰する。4～8位に賞状を授与する。
- (2) 表彰式において、小旗、タオル、校旗、部旗等の持ち込みを禁止する。
- (3) ADカードによる記録証の発行は、賞状引渡し・記録証発行ブース(1階エントランス)で行う。予選競技開始～予選終了後30分、決勝競技開始～決勝終了後30分。
*学校一括での発行はできない。

3. 全体スケジュール

期 日	開門時間	予選競技		決勝競技		閉門時間 (予定)
		開始時間	終了時間	開始時間	終了時間	
前 日・8月16日(火)	9:00	公式練習日				18:00
1日目・8月17日(水)	7:15	12:00	16:20	—	—	18:00
2日目・8月18日(木)	7:15	9:15	12:20	13:30	17:05	18:00
3日目・8月19日(金)	7:15	9:15	11:50	12:45	15:30	17:30

4. プールの使用について

(1) メインプール

- ① 水深は2.0m、水温は27.5度に設定する。
- ② 練習は予選競技開始15分前までとし、1日目(8月17日)は10時45分まで、2・3日目(8月18日・19日)は9時00分までとする。
- ③ 8レーンはペースレーンとする。(クロールのスイムのみで使用可)
- ④ 0・9レーンは、ダッシュレーンとする。ただし、0レーンは、折返し側からスタート、9レーンはスタート側からスタートとし、一方通行とする。
- ⑤ ダッシュレーンの代理人による順番待ちは禁止とする。
- ⑥ ウォーミングアップについて
 - ・ビート板・プルブイ・フィン・シュノーケル以外の器具の使用を禁止する(サブプールも同様)
- ⑦ 公式スタート練習は、1日目(8月17日)10時00分~10時45分、2・3日目(8月18日・19日)は8時15分~9時00分の間に行う。
- ⑧ 昼休みの練習は、決勝競技開始15分前までとし、決勝競技出場者のみとする。(2・3日のみ)

(2) サブプール

- ① 水深は1.4m、水温は、27.5度に設定する。
- ② 1レーンにスタート台およびバックストロークレッジを設置する。
- ③ ダッシュレーンは1レーンのみとする。ただしダッシュ練習は監督者の監督の下で行うこと。
- ④ 3レーンは、ペースレーンとする。(クロールのスイムのみで使用可)

5. 注意事項、その他

- (1) プログラムの訂正等については、「プログラム訂正用紙」に必要事項を記入の上、監督者会議終了後、1階インフォメーションデスクに提出すること。
- (2) 水着および身体へのテーピングは禁止する。ただし治療目的の場合は審判長に許可を得ること。
- (3) 所属中学校以外のチーム水着・キャップの着用を禁止する。

6. 施設全般

(1) 水泳場の使用について

- ① 監督・コーチ・選手の入退場は2階とする。
- ② 選手・付添の応援席はウッドデッキおよび観覧席とする。ブロックごとに割り振り、毎日ローテーションを行う。荷物は持ち帰ること。ウッドデッキ応援席での飲食は禁止する。
- ③ 「競技会場における商業ロゴマーク等についての取り扱い規定」を厳守すること。
- ④ 選手・付添エリアには、一般は入ることはできない。
- ⑤ ADカードは、水泳場内にいるときは常時首からさげていること。
また、入退場に際しては、必ずADカードを提示して係員の指示に従うこと。
- ⑥ 更衣室のロッカーは、競技終了後は、毎日荷物を持ち帰ること。
※置き荷物は忘れ物として扱い学校受付にて管理する。また、全日程終了後、残った忘れ物は処分する。ロッカーの鍵の紛失については、実費を館に支払う。
- ⑦ 控え場所は、ウッドデッキ裏2・3階後方、サブプールサイドをブロックごとに割り振る。3階後方、サブプールサイドについてはローテーションは行わない。
- ⑧ 荷物は競技終了後、3階選手控え所に置いておいてもよい。
(ただし、管理の責任は負うことはできない。)

(2) 注意事項、その他

- ① 公式掲示板を、メインスタンド裏2階コンコース、サブプールに設ける。
- ② 盗難防止のための貴重品の保管については、引率者および選手の責任において管理すること。
- ③ NHK、Eテレにて27日(土)14:30~16:00テレビ放映を行う。
- ④ 競技結果を、以下の公式サイトにて確認することができる。
SEIKO競泳リザルト速報サービス (<http://swim.seiko.co.jp>)
日本水泳連盟公式モバイルサイト「スイムレコードモバイル」 (<http://j-swim.jp/>)
- ⑤ カメラ・ビデオによる撮影はマナーを守ること。盗撮・透撮行為は所轄警察署に通報する。
撮影許可証の用意はしない。

以上